

上島町消防だより

第42回四国地区消防救助技術指導会〜二種目1位入賞〜

平成25年7月19日(金)に、愛媛県松山市の松山中央公園内において、消防隊員が日頃鍛錬した救助技術を競う、第42回消防救助技術四国地区指導会が開催されました。この大会には、四国の49消防本部から52人が参加し、陸上の部7種目、水上の部7種目の競技が実施されました。上島町消防本部からは、陸上の部・応用登はん、濱田隊員、檀上隊員が出場し、水上の部・溺者救助に、穂積隊員、大林隊員、池上隊員が出場しました。結果は、両種目ともに四国1位となりました。陸上の部については、全国大会割当種目であり、8月22日に広島市で開催された全国消防救助技術大会に出場しました。全国大会での様子は10月号で掲載します。今後も、この大会に参加することにより、救助技術や体力の向上を図るとともに、迅速かつ安全確実な現場活動が行えるように訓練を積み重ねてまいります。

陸上の部 応用登はん (標準タイム16秒)

(記録12.0秒 順位1位)

【出場隊員】 左から
濱田泰也消防副士長 (登はん者)
檀上寛行消防士 (補助者)



水上の部 溺者救助 (標準タイム43秒)

(記録38.1秒 順位1位)

【出場隊員】 左から
穂積雅晴消防士 (救助者)
大林龍之消防士 (補助者)
池上幸大消防士 (要救助者)



【応用登はんとは?】

登はん者が、補助者と協力し、地上15メートルの到達点まで器具を使わずにロープを登り、その安全確実性と所要時間を評価する種目です。



【溺者救助とは?】

3人1組 (要救助者を含む) で、救助者及び補助者が協力して浮環に救助ロープを結びつけた後、補助者が浮環をプール内に投下し、救助者がスタート地点から25メートル先の要救助者の位置まで浮環を搬送し、これに要救助者をつかまらせ、補助者が救助ロープをけん引して救助するまでの安全確実性と所要時間を評価する種目です。

平成25年出動件数

年別	摘要	火 災	救 急
平成25年(7月)		0	44
平成24年(7月)		0	44
昨年比		0	0
平成25年累計		4	292

平成25年7月31日現在

9月9日は救急の日です。救急車の適正利用の御協力をお願いします。



※住宅用火災警報器の設置を
よろしくお願いします!

火災・救急・救助は

119番

上島町消防本部 77-4118代

弓削中学生が消防署で職場体験

7月10日(水)に弓削中学校の生徒1名が、消防署の職場体験を行いました。職場体験では、まず消防庁舎内を見学するとともに、消防業務について消防職員から説明を受けた後、ホース延長や放水訓練などの警防訓練を行いました。職場体験終了後、小林君は「職場体験で消防の仕事を生徒懸命頑張ることができました。この経験をこれから生活で活かしたいです」と感想を述べていました。今後も、消防署では中学生の職場体験を歓迎します。



弓削中学校2年生
小林 楓君



放水訓練



ホース延長訓練